



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2017年度~2018年度
5月報 Vor. 117
強調月間テーマ

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間
関東東部部長主題 : 義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

EF・JEF

5月例会プログラム

と き : 2018年5月11日(金)
19:00~21:00
と ころ : YMCA会館新館3階

- | | |
|---------------------|----------|
| | 司会 土谷 明男 |
| 開会挨拶と点鐘 | 会長 土谷 明男 |
| ワイズソング | |
| ワイズ信条 | |
| 1 自分を愛するように | |
| 隣人(りんじん)を愛そう | |
| 1 青少年のために YMCAに尽くそう | |
| 1 世界的視野をもって | |
| 国際親善をはかろう | |
| 1 義務を果たしてこそ | |
| 権利が生ずることをさとうろ | |
| 1 会合には出席第一 | |
| 社会には奉仕第一を旨としよう | |

今月の聖句・食前感謝

卓話 ゲストスピーカー
茨城LD等発達障害親の会 星の子 井寺さま
「星の子の紹介」
「発達障害の子の特徴」

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル ドライバー

報告と協議

茨城YMCA報告 大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

今月の聖句

この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。
ローマ人への手紙 5章5節

二刀流

土谷 明男

…あのころ、「巨人 大鵬 卵焼き」といえば。
すでに還暦を迎えた方々にとって、このフレーズの解説は必要がない。野球と言えば絶対的に巨人、大相撲といえば大鵬、そして子供たちの一番の好物は卵焼きだった。巨人 大鵬は私たちに於ける「ヒーロー」であり、私たち子供たちの「あこがれ」でもあった。

朝起きると、海を渡ったアメリカ大リーグの大谷君の活躍をリアルタイムで知ることができます。オープン戦で絶不調だった彼の評判は、「大リーグでは二刀流は無理」「アメリカの大リーグを甘くみている」のブーイングの嵐。シーズンが始まると、打つわ打つわ 勝つわ勝つわ。打っては三試合連続ホームラン、投げては三振 12 個のパーフェクトピッチング。アメリカのマスコミは、手のひらを返したように大絶賛の嵐。彼がホームランを打つと、「大谷さん」。彼が打点を挙げると「OHTANI SHOW」とアメリカのマスコミはほめちぎる。手の平を返したアメリカ人に、「日本人の真の力を みたか」と溜飲を落としているのは決して私だけではないかと。

今私たちに感動を与えてくれる若者は彼だけではない。
「羽生金メダル! 日本人初の冬季五輪連覇」ソチ・平昌とオリンピックで二大会連続金メダルをとった羽生君。
「若干 15 歳の天才棋士、藤井聡太 7 段(あつという間に昇段しました)公式戦 29 連勝の新記録」将棋界では中学生でプロ棋士となった藤井君。
「14 歳 最年少の優勝 全日本シングルス」卓球界のエース水谷君を破り、全日本のチャンピオンになった中学生の張本君。
「異次元の 4 冠! 大会 4 種目で 6 度日本記録更新」
競泳では高校生として次々と日本記録を更新する池江さん。

今彼らに共通して当てはまる言葉は、「信じられない」「うそだろう」そして「神がかり」などなど。とにかく彼らは私たちに想像を超える記録そして 私たちの想定外の活躍を見せてくれる。その若者たちから、今私たちが学ばなくてはいけないことは、何事にも「限界」を作らないこと、そして何よりもまずはトライすることである。今年の流行語大賞は「二刀流」で決まり。
さあ大谷君の二刀流にエールを送りながら、私たちも私たちがなりの二刀流を見つけないといけないうだ 笑

4月例会報告

出席者会員 8 名 メネット 1 名
スタッフ 1 名 リーダー 0 名
ゲスト 8 名 出席総数 18 名
在籍者会員数 13 名 会員出席率 62%

【 茨城ワイズ 4月例会報告 】

4月7日土曜日に例会を実施いたしました。ワイズメン8名に加え、東京ひがしクラブより8名の方にお越しいただき、年1回の合同例会を和やかに行うこととなりました。

当初は宍塚大池でのお花見など屋外での活動をいくつか企画していたのですが、3月後半からの好天続きにより桜は早くも4月初めには散ってしまい、数日前には天気予報で雨マークもついてしまったため、会館でのお茶会と、YMCA新館の見学、また4月より新たに運営受託を開始したつくば市内大曾根地区にあります児童館の見学会の後、土浦に移動して昼食会となりました。

当日は天候もなんとかもち、会館でメンバーの自己紹介を交わしたあと、拡張を続けるYMCA会館の状況を見学していただきました。市からの受託事業がますます拡大し、スタッフ・インフラともに増強をはかっているいまの茨城YMCAの勢いを感じていただくことができました。

その後YMCAのマイクロバスにて筑波山麓近く（この日はあいにく大きな雲のかさをかぶった筑波山でした）の大曾根地区に移動し、児童館の見学を実施しました。見学後は土浦市の「ホテルマロウド筑波」にて懇親の昼食会を実施いたしました。お酒も入りざっくばらんな懇親を図ることができました。

親クラブである東京ひがしクラブと今後とも交流を深めていきたいと考えております。やはり、せっかく茨城にお越しいただくからには、ワイナリーか酒蔵でしょうか。来年の行き先について今からクラブ内にて相談することにしてしまおう！

*先日、次々期関東東部部長に東京ひがしクラブの金丸様が内定したとの報を受けました。茨城クラブは親クラブである東京ひがしクラブを、微力ながらこれからもサポートさせていただきたいと総勢決意しております！

◆次回例会予定 6月8日（金）

<写真>4月例会の様様

(左上：開会の点鐘、右上：勢ぞろいして記念写真
左下：昼食会、右下：大曾根児童館、綺麗な遊具と散りかけの桜の樹の下で)



◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCA

は会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

茨城YMCA報告 大澤 篤人

(4月の報告)

- 2日 早天祈祷会
- 2日～ 幼保園、学童、大曾根児童館春休み保育
- 3日～4日 フットサル合宿
- 9日 学童通常保育開始
- 10日 幼保園入園式
- 15日 かすみがうらマラソン給水ボランティア
- 18日 世宗YMCA総主事歓迎会
- 21日 障がい児・者自立支援活動たんぼぼクラブ
- 21日 春スキーキャンプ思い出
- 28日 東日本YMCA理事・総主事研修会
- 28日 4・5歳児定例野外活動わんぱくクラブ
- 30日 小学生定例野外活動わいっこクラブ

(5月の予定)

- 7日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 9日 職員礼拝・職員会
- 12日 小学生定例野外活動 つくんこクラブ
- 13日 高学年定例野外活動 トムソーヤ
- 14日～18日 モンゴル留学生受け入れプログラム「みらいヘゲール」準備出張
- 15日 児童クラブ研修@牛久センター
- 19日 大曾根児童館デイキャンプ「おひさまデイキャンプ」
- 21日 親子活動 こひつじクラブ開始
- 22日 牛久センター運営委員会
- 26日 障がい児・者自立支援活動 たんぼぼクラブ
- 27日 中高生定例野外活動 わんぱくクラブ
- 28日 みんなの食堂

【 編集後記 】

ゴールデンウィークは天候に恵まれました。みなさまもいろいろとレジャーなどを楽しまれたのではないのでしょうか？わが家は今年は近場で、鎌倉江の島・府中交通公園・いちご狩りなどを楽しんだり、友人を家に招いたりしました。

ゴールデンウィーク明けの仕事はだるいものです。街ゆく人たちがだるさが身体じゅうから湧き出ているようです。ただ、このだるさこそが人生において必要なものではないかと今年は思うようになりました。

いつもやる気に充ち溢れ、気持ちが張り詰めていては身も持ちません。時折、積極的に休養を取り入れることは、やはり人間の心身にとって不可欠なことに感じます。

5月、6月と引き続き、(休みながら)頑張っていきたいと思います！(村田)

<写真>世宗YMCA総主事歓迎会

